

小平市の概要

位置・地勢



小平市は、東京都多摩地区の東北部、いわゆる武蔵野台地にあり、都心から西に26kmの距離にあります。

市の面積は20.46 km²（多摩26市中10位）で、人口密度は9,107人/km²（同9位）となっています。

市内には、小平の歴史を見つめてきたケヤキ並木の面影が残る青梅街道が、市の中央部を東西に貫き、これと並行して南に五日市街道、北に東京街道、新青梅街道が、さらに南北には府中街道、新小金井街道、小金井街道が通り抜けています。

また、五日市街道にそって玉川上水があり、その沿道は緑の散歩道として市民に親しまれています。

鉄道は、市内にJR武蔵野線、西武新宿線、西武国分寺線、西武多摩湖線、西武拝島線が通り、市内には7駅があり、市の境には3駅があります。

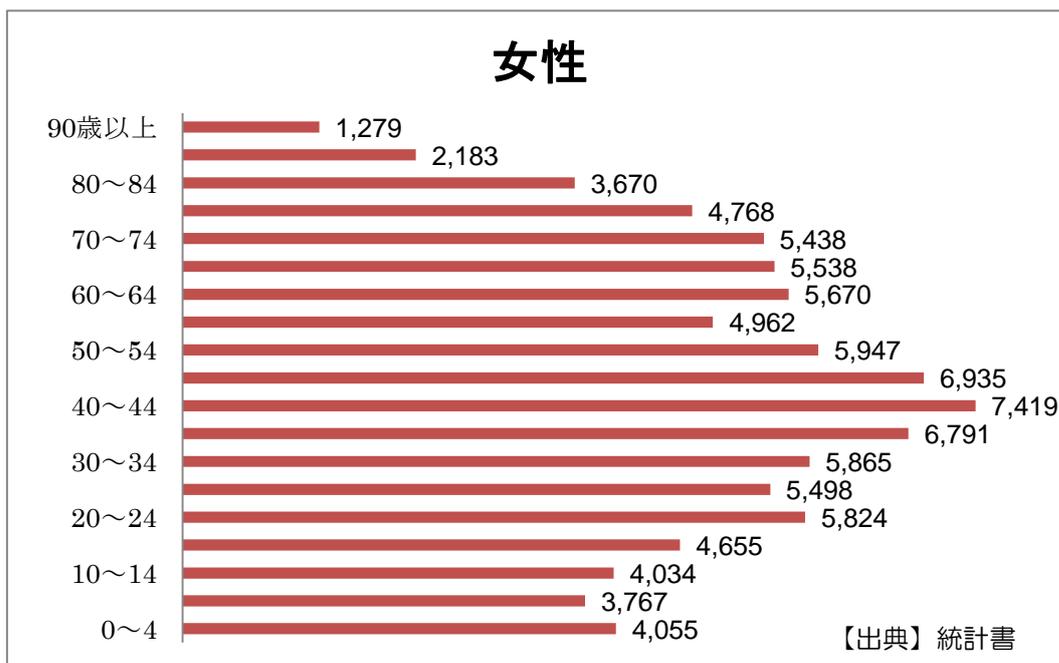
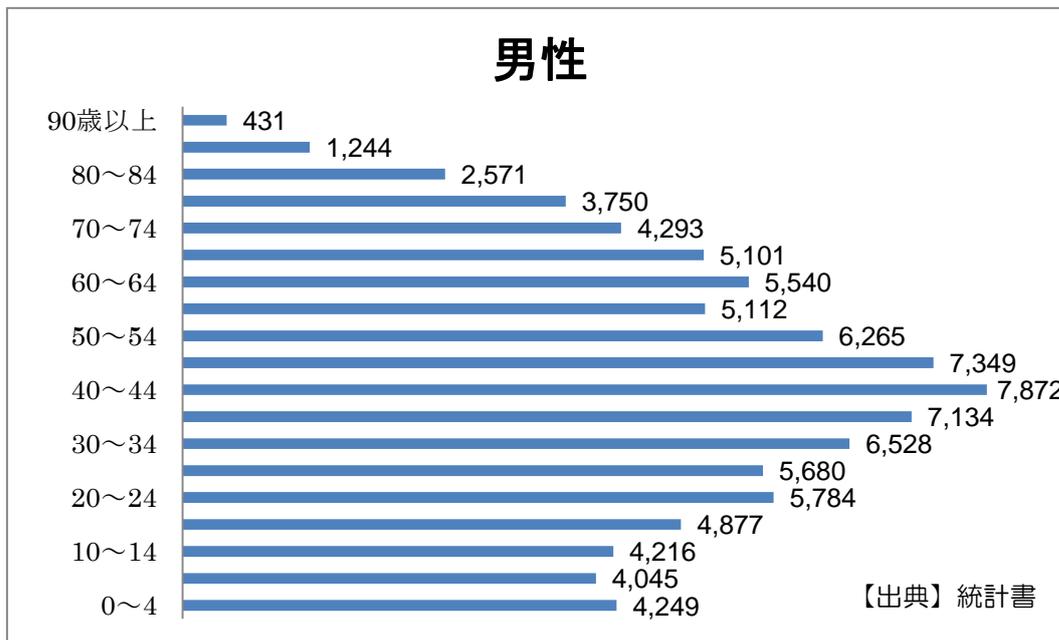
人口

(1)小平市の人口（住民基本台帳人口、平成26年1月1日現在）

小平市の人口は、186,339人（男92,041人、女94,298人）です（多摩26市中6位）。また、外国人住民数は3,961人（同4位）で、国籍別では「韓国・朝鮮」が1,615人と最も大きな割合を占めています。

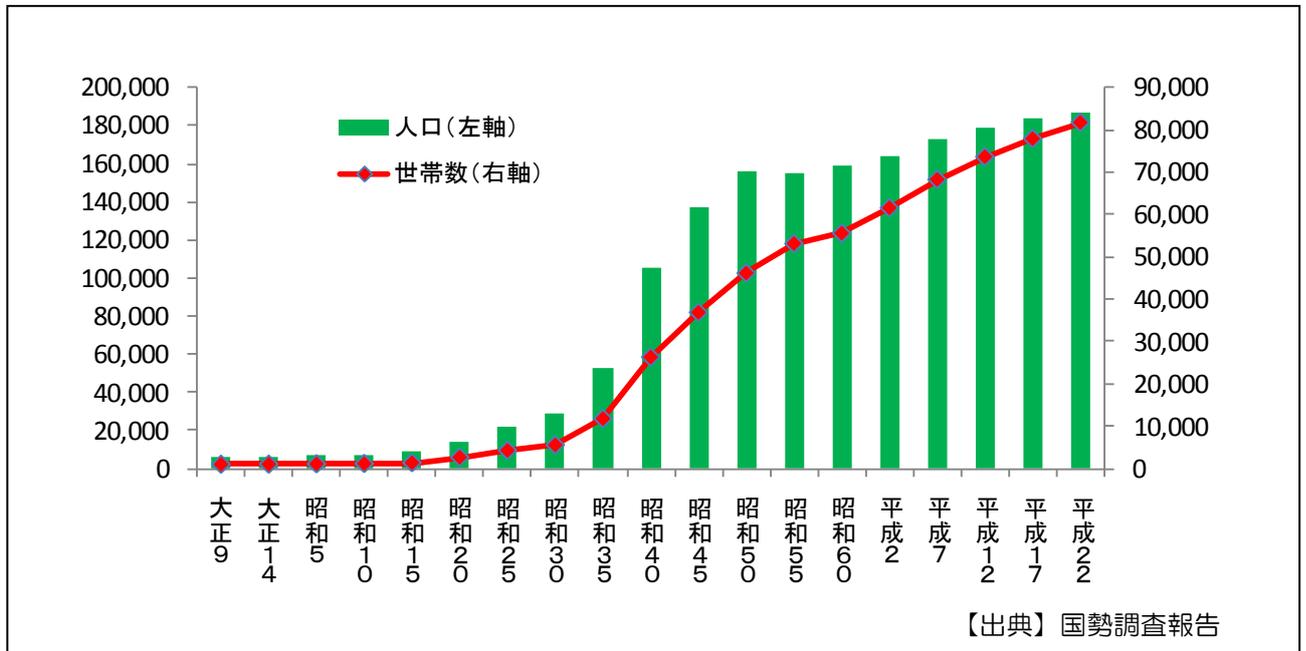
年齢（3区分）別人口構成比は、年少人口（14歳以下）が13.1%、生産年齢人口（15～64歳）が65.3%、老年人口（65歳以上）が21.6%となっています。

また、年齢別では、男女ともに40～44歳人口が最も多くなっています。



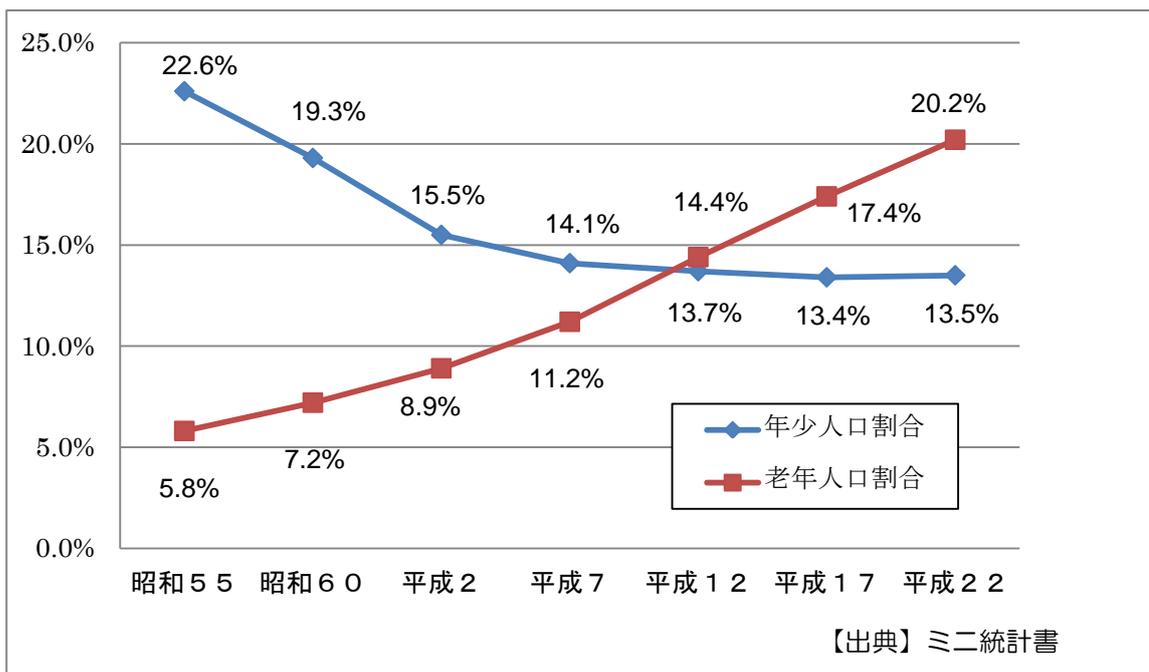
(2) 人口の推移

小平市の人口、世帯数は昭和 30 年代から 40 年代にかけて大きく増加しました。人口については昭和 50 年代に一旦伸びが止まりましたが、昭和 55 年以降増加傾向にあります。また、世帯数については一貫して増加が続いています。



(3) 少子化・高齢化の進行

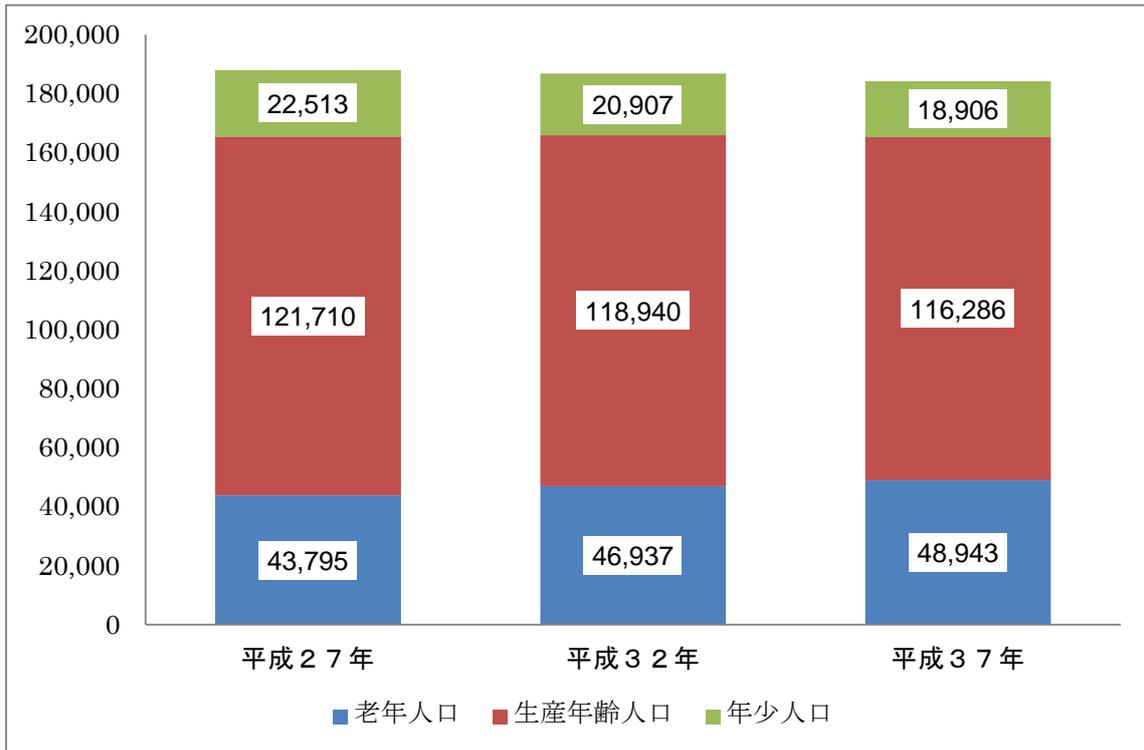
小平市においても少子化・高齢化が進行しています。小平市における老年人口は、年々増加傾向にあり、平成 12 年に年少人口を上回りました。



(4) これからの人口（人口推計）

東京都の将来人口推計によると、小平市の人口は平成 27 年まで増え続け、それ以降減少に転じることとなっています。

年齢 3 区分別人口では、年少人口、生産年齢人口は減少傾向にある一方で、老年人口は増加していくことが見込まれています。平成 37 年においては、老年人口（65 歳以上）が 26.6%に達する見込みです。



【出典】統計書

東京都男女年齢別人口の予測（東京都）